

2018年6月28日
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

神奈川県警察と「地域の安全・安心に関する包括連携協定」の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、神奈川県警察の掲げる「安全で安心して暮らせる地域社会の実現」に貢献するため、神奈川県警察（本部長 斉藤 実）と『地域の安全・安心に関する包括連携協定』を6月28日に締結したことをお知らせします。

神奈川県警察が、保険会社とさまざまな分野における包括連携協定を締結するのは、今回が初めてとなります。

1. 背景・経緯

神奈川県警察は、多岐にわたる治安上の課題に対応する警察活動を展開していくため、「平成30年神奈川県警察運営重点」を策定し、運営方針として「安全で安心して暮らせる地域社会の実現」を掲げています。

神奈川県警察と損保ジャパン日本興亜は、平成30年4月に、車両に積載するドライブレコーダーが「動く防犯カメラ」として安全・安心な地域創造に効果があることに着目し、共同でのパンフレットを作成し普及活動による地域防犯協力を開始しました。

その後、「本業である保険を通して蓄積した危機対応ノウハウや、地域に根差した事業活動地盤を生かして、グループの経営理念である安心・安全に資する地域貢献活動を行いたい」とご提案し、より幅広い対象分野での連携の可能性について検討を重ね、このたび、包括連携協定を締結する運びとなりました。

2. 協定の目的

神奈川県警察と損保ジャパン日本興亜は、緊密な相互連携と協力により、安全で安心して暮らせる地域社会の実現を図ることを目的とします。

3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴が活かせる、以下の6分野において業務連携を行います。

- (1) 防災・減災対策等に関すること
- (2) 特殊詐欺をはじめとする各種犯罪の防止に関すること
- (3) 地域の見守り活動に関すること
- (4) サイバーセキュリティ対策に関すること
- (5) 交通安全に関すること
- (6) その他神奈川県内における安全・安心に関すること

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、本協定を通じて、安全で安心して暮らせる地域社会の実現に貢献していきます。

以上